

# 子どもの国

## だより



2011年10月発行 Vol.25



●放課後学習支援事業「ゆめの木教室」

小中学生：月曜日～金曜日 午後2時～6時

●青少年の自立支援事業「そら」

水曜日：午後6時30分～8時30分

●青少年の健全育成のための事業

問題を抱えた子どもとその家族に対し

随時相談・援助を行なう

●交流会 奇数月第4土曜日午後6時～8時



## NPO法人 子どもの国 第10回通常総会・交流会



平成23年6月26日曜日、NPO法人子どもの国第10回通常総会・交流会を無事に開催できたことをご報告させていただきます。また、通常総会・交流会当日は、日頃からたいへんお世話になっているみなさまにご臨席いただくことができ、心からお礼を申し上げます。

通常総会後の交流会では、はじめに1999年子どもの国設立から2011年までのお話をさせていただきました。その後、5つのグループに分かれ、それぞれの立場で「子どもたちの未来のために私たちは今何をすべきか。」について話し合いました。各グループの話し合いでは、通訳の方のお力を借りながら、普段は話せないような深い内容の話をお聴きことができ、たいへん貴重な機会となりました。グループワーク最後に、各グループで話し合われた内容を参加者で共有しました。立場の異なる人たちが、一堂に会し、同じテーマで話し合い、共有できたことは、大きな収穫となりました。また、子どもたちの幸せのため、それぞれが果たすべき役割をしっかりと再確認する機会となりました。

最後に 今後も活動へのご理解とご協力を、何卒、よろしくお願い申し上げます。関係者一同、これからも子どもたちの育ちをあたたく見守り、時には励まし、子どもたちの幸せのため、精一杯力を尽くします。



NPO法人 子どもの国 井村美穂



### 夏休みを終えて

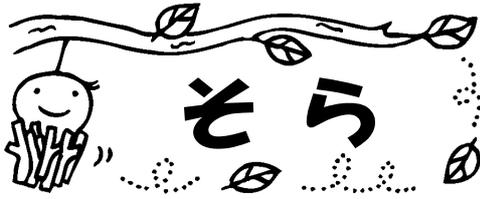
今年度の夏休みは、子どもたちの出席率があまりよくありませんでした。

夏休み前にオリエンテーションを行って、子どもたちと、夏休みにやるべき事、持ってくる物、欠席の場合は連絡する事などを話し合いました。保護者には、母語に翻訳したプリントを渡しました。4月に8人の子どもたちが入室したこともあって、いつもより丁寧に事前準備したつもりでしたが、結果はあまりよくありませんでした。特にお盆休み後は、出席率が5割を切る日が目立ちました。

やはり、保護者の職場が木、金曜日休みであったことが影響したのかもしれませんが、それともう一つ考えられるのは、“「ゆめの木教室」は宿題をやる場所”と思われているかもしれないということです。もちろん、宿題を最優先に考えていますが、宿題をやるだけでは足りません。子どもたち本人や保護者が願う高校進学を考えるなら、日本語をおぎなう学習が必要です。夏休みという長期の休みこそ、学年相当の学力をつける絶好の機会なのです。



夏休みを終えて元気よくやって来た子どもたちの中に、漢字や九九を忘れてしまった子、日本語さえ忘れてしまってポルトガル語で話す子どもの姿を見て、来年の夏休みこそ、毎日継続的に学習できるようにしたいとスタッフは強く思っています。



平成 23 年度の「そら」前半は、青少年が定期的集まり、セミナーや募金活動についての話し合いをしました。学習に来ている中・高校生もがんばって勉強しています。

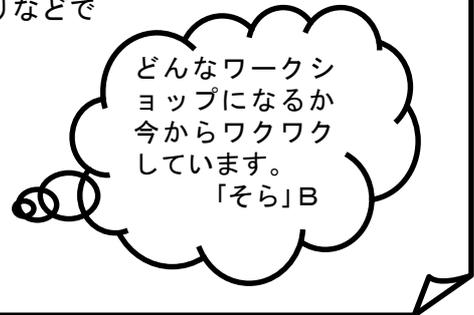
**【募金活動】**

豊田市国際交流協会主催の多文化交流イベント「国際の日」に「とよたグローバルプラザ」で募金活動を行いました。初めての街頭での募金活動で、声掛けなど慣れない面もありましたが、募金に協力してくださった方が来るたびにスタッフには満面の笑みがこぼれました。次回は名古屋での募金活動を目指し、参加者募集と日程調整を行っていきたくて考えています。「そら」の青少年が強く希望する「被災地でのボランティア活動」の実現に向けて、これからも話し合いを重ねていきたくて思っています。

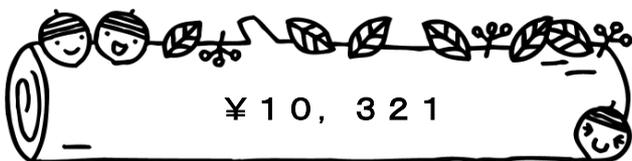
**【平成23年度「そら」セミナー】**

11月19日(土)に「そら」セミナーを行います。今年の「そら」セミナーは「自己啓発」をテーマに2つのワークショップを行う予定です。古雑誌を使ったコラージュ作りなどで自分自身について改めて考えるいい機会になりそうです。

- ・日時：11月19日(土)
- ・場所：豊田市産業文化センター



**そら 募金活動**



募金に協力していただきありがとうございました。  
みなさんの善意がとてもうれしかったです。

**草の根座談会**

平成23年10月1日(土)、ハリス・バイアー教授(コベントリー大学)を迎え、「草の根座談会」が開かれました。イギリス、コベントリー市の多文化共生の現状を参考に、豊田市における多文化共生の課題、主に子どもの教育、青少年の就労についてのディスカッションを行いました。

ゆめの木の保護者も数名参加してくださり、積極的に意見を述べてくれました。



# 交流会

これまで機会をみつけては高校までの話を何度かしてきましたが、大学については具体的に話をしてきませんでした。そこで、9月の交流会では豊田東高校と豊田高校の先生をお招きして、高校卒業後の進路についてお話していただきました。

学費が高い大学でも、奨学金やローンを利用できるのであきらめずに大学進学を考えて欲しい。

高校入学までに、「規則正しい生活」を身に付けることが大切。

学力を伸ばすためには、本や新聞を読むことが役に立つ、など貴重な話が聞けました。



## 上手にかけました。

